天栄中だより

鈴鹿市立天栄中学校

510-0258 鈴鹿市秋永町 1839 Tel 059-386-0444 Fax 059-386-0445 校長 山中 喜宏

週初めの三連休明けには、再び暑くなり各地で 35℃を超える猛暑日となっている地域もありました。天気予報では、週末から秋雨前線が停滞し、天気がくずれる予報です。一雨ごとに涼しくなって過ごしやすくなっていくといいのになぁと思っています。

さて、日ごとに暗くなるのが早くなってきました。昼間は暑いですが、朝夕はだいぶ涼しくなりました。過ごしやすい時間に、読書できるといいですね。

来週末には 2 学期中間テストです。計画的に学習は進んでいるでしょうか。23 日は秋分の日です。この日、学校は | 日お休みですので、この日を利用して、計画を見直し、修正しながら、自分のペースで学習に励むことができますね。がんばりましょう。



食育の授業がありました

9月 | 2日(金)、 | 年生では、いつも給食メニューを考えてくださっている栄養教諭の佐々木先生にお越しいただき、「食育の日特別授業」が行われました。

毎日毎食、栄養バランスのとれたメニューを考えることはとても大変ですが、給食では、成長期に必要な栄養分や必要な食事量を考えて作られていることを知りました。また、給食の残食についても教えていただきました。提供された食事の量に対する食べ残しの割合を残食率(%)といいますが、鈴鹿市では、昨年度の残食率が平均8.2%(全国平均6.9%)となり、年間約1,349万円分が食べ残されているということでした。

好き嫌いもきっとあるかと思いますが、体が一気に成長するこの時期に、栄養バランスのとれた給食をぜひ食べてほしいです。

今回の授業を受けた1年生の感想を一部紹介します。





- 給食は、栄養バランスや衛生面を考えて作られていることがわかりました。給食を残さないようにしようと思いました。
- ごはんの廃棄率が高い食べ物は苦手だけど、頑張って一口でも食べようと思った。
- 今は成長期だから残さないように毎日頑張りたいです。鈴鹿市で残食の値段がとても高く、驚きました。初めて作っているところを見て、おもしろかった。
- 給食を作るために50人の人が頑張ってくれていることは知りませんでした。おかわりなどはあまりしないので、給食廃棄率を減らすためにもこの機会を使って増やしてみたいと思います。





1日のはじまりは笑顔で元気にあいさつから その2

天栄中学校区では、小中連携の取り組みの一環として児童生徒交流あいさつ運動を行っています。 II日(木)には、合川小学校であいさつ運動を行いましたが、I6日(火)は、天名小、栄小、郡山 小で実施しました。

卒業生と担当の教員が地域の方々と一緒に各小学校の児童に「おはようございます!」とあいさつを 交わしました。

11日(木)は小雨の降る中での実施でしたが、16日(火)は晴れて、暑い中での実施となりました。母校に出向いて、小学生にあいさつを交わすことで、小学生と中学生のつながりが少しずつでもできるといいなと考えています。

保護者、地域のみなさま、毎日子どもたちを見守っていただき本当にありがとうございます。



小学生も中学生も、地域の方であっても、知らない大人に対しては、警戒したり、はずかしがったりして自分から元気にあいさつというのは難しいところもあるかもしれません。返事は返ってこないかもしれませんが、保護者や地域の方々から、小学生や中学生に対して、笑顔で温かいお声がけを継続していただけると幸いです。







競書、写生大会での入選おめでとう!

8月 I 日(金)に実施された、椿大神社の夏まつり第50回学童競書写生大会において、競書部門、写生部門に作品を出品しました。審査の結果、競書部門と写生部門ともに本校生徒が入選し、賞を受賞しました。

入選したみなさん、受賞おめでとうございます。

なお、応募作品は、椿大神社社務所に IO 月ごろまで展示されているそうです。もし、お近くにお出かけの際には足をのばして、他の小中学生の応募作品も鑑賞いただけるといいかと思います。





